

平成30年度 十字会経営方針・運営目標

社会福祉法人十字会

1. 経営方針

- (1) 十字会職員は、人間としての尊厳と社会連帯の思想を基本理念とし、公平・公正な法人運営に努める。
- (2) 十字会職員は、常に健全かつ活力ある経営に努めるとともに、民間社会福祉事業としての先駆性・独自性を発揮し、地域住民の期待に応える。
- (3) 十字会職員は、広く法人・施設（事業所）の機能を挙げて、地域福祉の充実・発展に寄与する。
- (4) 十字会職員は、資質の向上を図るとともに、業務改善に努める。
- (5) 十字会職員は、相互の親睦・交流を深めるとともに、切磋琢磨を怠らず、進んで研修・研究に努める。

2. 運営目標

(1) 本部機能と施設間の連携

社会福祉法人十字会として、本部と施設それぞれの機能の分担と集約、共通課題への連携と高度化等を進め、施設・事業所の専門性、効率性、並びに組織性を高めるよう努力する。

(2) 安全・安心な施設経営

- ①防災時の避難訓練の計画、実施を通じて各職員の防災意識を高める。
- ②十字会の事故報告を集約し、データーによる危険予知を行うことでリスクの最小化に努める。
- ③施設における身体拘束・高齢者虐待の現状を把握し、十字会職員として取り組む。

(3) 職員の人材育成及び活力のある職場づくり

- ①十字会職員としての専門的知識や技術の修得・実践を目的に職員研修を定期的に計画する。
- ②十字会職員の能力や実績を反映する成果評価制度の導入に向けて取り組んで行く。
- ③十字会職員の働きやすい労働環境づくりに努めると共に、職員全体の交流を図る場を計画する。

(4) 透明な事業経営

- ①外部機関による事業評価を受け、より質の高いサービスの提供を目指す。
- ②個人情報適切に取り扱った上で、情報の積極的な発信・開示を行う。
- ③サービスに対する意見や苦情内容の検討及び分析を行い、第三者委員会に報告する。

(5) 地域との共生

- ①施設や設備を開放し、地域とのふれあいを大切にして地域公益活動に取り組む。
- ②地域ニーズを的確に捉え地域福祉サービスの拠点として、地域住民との協力・協働に努める。